

植田議員提出資料

令和6年9月3日

2024年7月金融政策決定会合での決定内容

(1) 金融市場調節方針の変更

- 経済・物価は、これまで示してきた見通しに概ね沿って推移、賃上げの動きに広がり
- 輸入物価は再び上昇に転じており、先行き、物価が上振れするリスクには注意

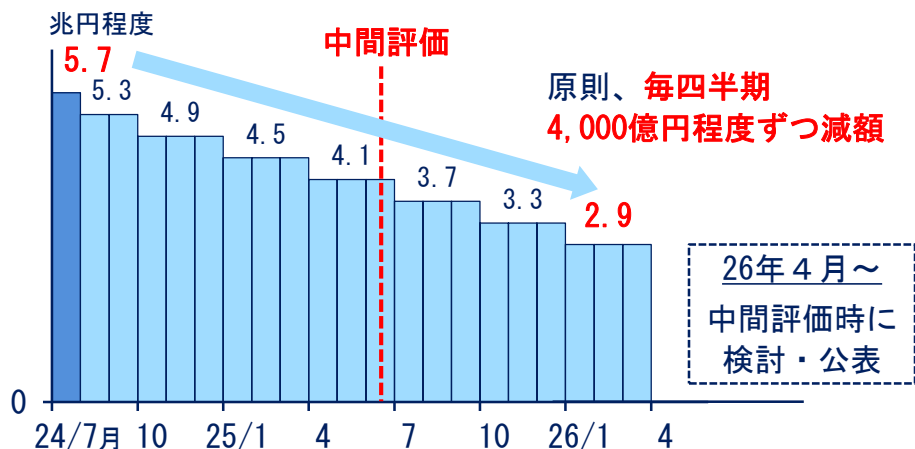
2%の「物価安定の目標」の持続的・安定的な実現という観点から、金融緩和の度合いを調整

短期金利（無担保コールO/N物）：「0.25%程度」に引き上げ（従来は「0~0.1%程度」）

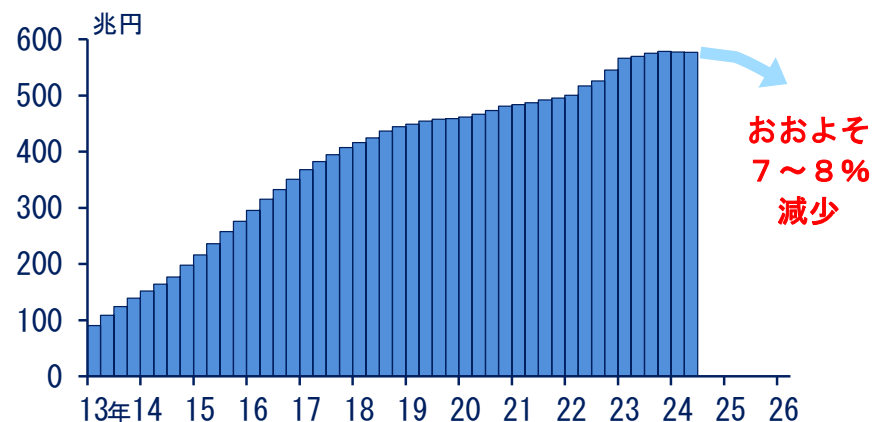
- 実質金利は大幅なマイナスが続き、緩和的な金融環境は維持 → 経済活動をしっかりとサポート
- 見通しが実現していくとすれば、引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整

(2) 長期国債買入れの減額計画（2026年3月まで）

月間の買入れ予定額

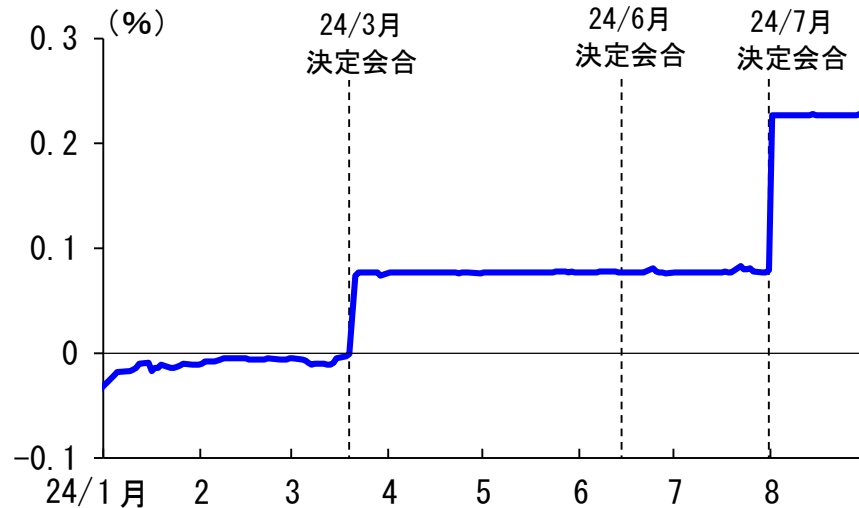


日本銀行の保有国債残高



金融市場、預金・貸出金利

短期金利
(無担保コール0/N物)



預金・貸出金利

(預金金利) ※一部大手行の例

普通預金金利	: 0.02%	→ 0.1%
定期預金 (1年)	: 0.025%	→ 0.125%
定期預金 (5年)	: 0.2%	→ 0.2%~0.25%

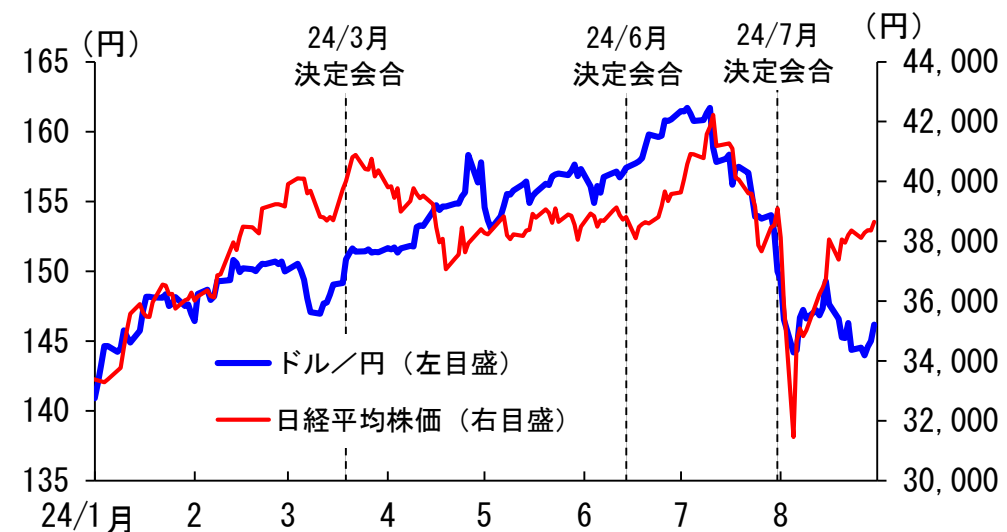
(貸出基準金利) ※一部大手行の例

短期プライムレート	: 1.475%	→ 1.625%
TIBOR 3か月物	: 0.36%	→ 0.45%

長期金利



為替・株価



(注) 1. 8月末時点。
2. 左下図の各種金利は、7/30日→直近の変化。

(出所) 日本銀行、Bloomberg、大手行開示資料

(参考) 展望レポート (2024年7月) の見通し

政策委員見通しの中央値

—— 対前年度比、%

	実質GDP	消費者物価指数 (除く生鮮食品)	
		(参考) 除く生鮮食品・ エネルギー	
24年度	+0.6	+2.5	+1.9
4月 見通し	+0.8	+2.8	+1.9
25年度	+1.0	+2.1	+1.9
4月 見通し	+1.0	+1.9	+1.9
26年度	+1.0	+1.9	+2.1
4月 見通し	+1.0	+1.9	+2.1

消費者物価の推移

